

 보건복지부 질병관리본부		報道資料 (8月25日(木)10時以後報道)			
		配布日		2016. 8. 25. / (計5枚)	
疾病管理本部	感染症管理課	課長	チョ・ウンヒ	電話	043-719-7120
		担当者	イ・ヒョンミン		043-719-7116
	危機対応総括課	課長	ホン・ジヨンイク		043-719-7190
		担当者	ユウ・ミラン		043-719-7207
	感染症監視課	課長	イ・トシハク		043-719-7160
		担当者	パク・スクギョン		043-719-7165
	水因性疾患課	課長	クァク・ヒョソン		043-719-8111
		担当者	ホン・サヒョン		043-719-8115
巨済市保健所	保健課	所長	チョン・ギマン	055-639-6100	
		担当	キム・ジギョン	055-639-6132	

二番目のコレラ患者発生による緊急状況室拡大稼働

-コレラ対策班編成、巨済市（コジエシ）保健所に現場対応班設置-

◇ 8月22日コレラ確定患者報告以後、二番目の確定患者確認によりコレラ対策班編成および緊急状況室の拡大稼働

□疾病管理本部(本部長チョン・ギツク)は、二番目のコレラ患者が発生したことを受けて、感染経路の確認および地域社会への流行発生可能性評価のための疫学調査を行っており、患者と接触者に対する調査の結果、

○患者(73歳、女性)は6月頃に両脚の人工膝関節置換手術を受け動作が不自由な者で、8月13日に捕ったサワラを、翌日の14日に教会で昼食として摂取した後、

○翌日となる15日午前から下痢症状が現れ、病状が好転しないため二日後となる17日、慶南(キョンナム)、巨済市(コジエシ)所在の「澄んだ泉(マルグンセム)病院」に入院して診療を受け、21日から症状が好転して24日に退院した。

○接触者調査で同一サワラを共同摂取した11人は8月24日コレラ菌検査を行っており、現在まで下痢症状が現れていない。

□患者から分離したコレラ菌は血清学的に‘01’で、毒素遺伝子を有しており、生物型は‘E1 Tor’型と確認された。また、8月22日報告された初めての事例と同じ遺伝型なのか確認するために遺伝子指紋分析(PFGE)を行っている。

□疾病管理本部は追加患者の発生に備え、迅速な状況対応および管理に向けて

○コレラ対策班の編成および緊急状況室を拡大稼働し、(添付 2)、

○地域社会において下痢患者発生監視のための疾病情報モニターネットワークの運営強化と市道・市郡区の担当者と 24 時間業務連絡体系を維持しつつ、

○巨済市(コジェシ)と共同対応するために巨済市(コジェシ)保健所に現場対応班を設置した。

□また、コレラ予防のために「1. 正しい手洗い、2. 水は沸かして飲むこと、3. 食べ物は熱して食べることを実践しなければならない、

○一日数回の水溶性下痢症状の発生時は、直ちに医療機関を訪問して診療を受けなければならない、

○医療機関は水溶性下痢患者の来院時は、コレラ検査を実施し、コレラが疑われる時は直ちに保健所に申告するよう依頼した。

○一方、チョン・ギョク疾病管理本部長はコレラ対策班と共に、慶南(キョンナム)保健環境研究院の実験室およびコレラ発生現場の点検のために 24 日(水)夕方、巨済市(コジェシ)を訪問し、25 日(今日)午前 9 時現在、巨済市(コジェシ)保健所で対策班会議を進めていると明らかにした。

◀ コレラ予防守則 ▶

- ・ (食堂)安全な飲料水を提供する。
- ・ 汚染された飲食物摂取禁止、水と食物は徹底的に沸かしたり煮た後摂取する。
- ・ 徹底した個人衛生管理で食物を取り扱う前と排便の後に 30 秒以上手洗うこと。

※当該報道資料内容は迅速な資料公開のためのもので、追加的な疫学調査結果により修正および補足される可能性があることをお知らせします。

〈添付〉 1. コレラ疫学調査概要

2. コレラ対応班運営(案)(和訳省略)

□ 認知経緯

- 2016年8月15日慶南（キョンナム）、巨済（コジェ）居住の73歳女性に下痢症状が発生して「澄んだ泉病院」に入院した後(8.17)、該当病院が慶南（キョンナム）、巨済市（コジェシ）保健所にコレラ患者として申告(8.24)

□ 患者過去病歴

- 高血圧、脳梗塞
- 16‘6月両脚膝人工関節置換手術を施行して動作が不自由

□ 疫学調査結果

○患者経過

- (8.17) 患者外来により車椅子を利用して集中治療室入院
- (8.18) 患者病状が好転して一般病室に転院
- (8.19) 下痢 11 回
- (8.20) 下痢 4 回
- (8.21) 下痢症状なし
- (8.22) 下痢症状なし
- (8.23) 下痢症状なし
- (8.24) 退院

○接触者経過(8.25日基準)

- 家族(夫、息子)は下痢症状なし
- 同一サワラ共同摂取者 11 人は下痢症状なし

掲載 URL:

http://www.mohw.go.kr/front_new/al/sa10301vw.jsp?PAR_MENU_ID=04&MENU_ID=0403&page=1&CONT_SEQ=333978